



fsy 2020 開催概要

fsy全国委員会



fsy 2020の方針



名称と内容

- **fsy** (For the **S**trength of **Y**outh)
- nyc後、十二使徒のステューブソン長老から、世界中で開催されているFSYに沿った名称にするようにとの指示を受ける
- fsyのプログラムを基盤としつつ、アジア北地域エリアプランにもフォーカスした内容とする



テーマと背景コンセプトの移り変わり

fsy 2016	nyc 2018	fsy 2020
力強く進む	Come unto Christ & Build Your Future	2019年度中に 決定予定

ミューチュアルテーマ

エリアプラン

(友人を誘う)

指導者・青少年のフィードバックを反映

(プロジェクトY、交流の時間など)

fsy2020開催日

2020年
3月25日～30日

2020年3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



対象者

2020年3月時点で、中学1年生から高校3年生の6学年

- 3月開催のため、その時点で高校3年生の学年の青少年を含める
- 大管長会事務局からの通達「子供および青少年の年齢グループによる進級」に従い、2020年に14歳になる青少年（3月末時点で中学1年生）を対象とする
- また、同学年（3月時点で中学1年生）で早生まれの青少年（1月から3月生まれ）も対象に含める



参加費用およびステーク・地方部の支援金

fsyの参加費は、一人当たり20,000円

- FR活動
- 個人負担
- 会員からの寄付

参加費とは別に、ステーク・地方部の予算交付金から一人当たり7,500円の支援金



各セッションの指導者

セッション	東京北セッション (東京北地区)	東京南セッション (東京南地区)	神戸・名古屋セッション (神戸、名古屋地区)	福岡・札幌・仙台セッション (福岡、札幌、仙台地区)
担当地域七十人 (2019年4月まで)	恩田豊長老	徳沢清児長老	青葉太一長老・林徹長老	永友裕長老
チェアマン	金城寛会長 (松戸S)	大谷宏三会長 (町田S)	小島淳一郎会長 (神戸S)	一丸俊雄兄弟 (長崎D)
セッションディレクター	笹山孝史兄弟・ひかり姉妹 (千葉S)	渡邊慧兄弟・艶子姉妹 (東京S)	野出明広兄弟・幸枝姉妹 (大阪北S)	佐野剛史会長・知美姉妹 (鹿児島D)
実務アドミニストレーター	小池博兄弟 (松戸S)	大嶋直人兄弟 (横浜S)	尾崎昭彦会長、和美姉妹 (大阪堺S)	須恵耕二兄弟 (熊本S)
地区担当神権指導者	無し	無し	佐々佳彦会長 (金沢S)	山口英輝会長(札幌S) 右田英生会長(仙台S)

東京北セッション

対象ステーク・地方部

- 日本桐生ステーク
- 日本さいたまステーク
- 日本千葉ステーク
- 日本新潟地方部
- 日本松戸ステーク

(五十音順)

利用施設

茨城県立白浜少年自然の家



東京南セッション

対象ステーク・地方部

- 日本東京ステーク
- 日本藤沢ステーク
- 日本町田ステーク
- 日本武蔵野ステーク
- 日本横浜ステーク

(五十音順)

利用施設

千葉県立君津亀山少年自然の家



神戸・名古屋セッション

対象ステーク・地方部

- 日本大阪ステーク
- 日本大阪北ステーク
- 日本大阪堺ステーク
- 日本岡山ステーク
- 日本金沢ステーク
- 日本京都ステーク
- 日本神戸ステーク
- 日本静岡ステーク
- 日本高松地方部
- 日本長野地方部
- 日本名古屋ステーク
- 日本名古屋東ステーク
- 日本福知山地方部
- 日本松山地方部

(五十音順)

利用施設

国立三瓶青少年交流の家



福岡・札幌セッション

対象ステーク・地方部

- 日本青森地方部
- 日本旭川ステーク
- 日本沖縄ステーク
- 日本鹿児島地方部
- 日本釧路地方部
- 日本熊本ステーク
- 日本郡山地方部
- 日本札幌ステーク
- 日本札幌西ステーク
- 日本仙台ステーク
- 日本長崎地方部
- 日本広島ステーク
- 日本福岡ステーク
- 日本盛岡地方部
- 日本山口地方部

(五十音順)

利用施設

長崎県立佐世保青少年の天地

